

選 挙 公 報 掲 載 文



・浜通りの医療体制強化

浜通りの医療圏は、医師不足が顕著であり、救急搬送困難事例も県内の他と比べても、多いという課題があります。医師の高齢化も全国水準より高く、今後誰もが安心して暮らしていくためには医療体制強化が必須です。県外避難の帰還の判断や移住する方の悩みも医療が充実しているかどうかです。これまで県議として浜通りの医療体制強化に取り組み救急車のたらい回しの改善など一定の成果を出しました。次は国会議員として国と県と市に訴えかけ医療から復興を加速していきます。浜通りの医療体制強化に対して、国に強く訴え、医療から復興を加速していきます。長年地域医療を経験してきた医師だからこそ、解決できる手段を提案します。

・福島復興

福島の浜通りの復興・再生は今後とも日本において最重要課題です。復興のゴールというものは人それぞれ異なり、いろいろな意見・考えがあります。私はまだ復興のゴールは何か明確に答えられません。だからこそ、浜通りを思う住民の声に真摯に耳を傾け、復興とは何なのか考え続けていきます。浜通りの活気が戻ることや、そこで暮らす人々が笑顔でいることは、日本中、いや世界中の人々を元気にすると信じています。福島の復興なくして日本の再生はありません。「復興と廃炉」にむけ、作業員の安全第一にした着実な廃炉や風評被害対策、様々な課題に対して、あらゆる政策手段を投入し、被災地の復興と産業発展に向けて全力で取り組みます。

・対決より解決

ただ相手を批判するだけでは、国民の暮らしは良くなりません。様々な意見を尊重し、対立や矛盾を議論により乗り越え、現実的な解決策を見出し、一歩でも国民の暮らしを良くする政策を実現していく。国民民主党の「対決より解決」は今の政治に一番必要な政治への姿勢です。国民民主党は、今切実に困っている国民の味方です。まずは積極的な経済政策により、手取りを増やし、日本の経済を成長させ、希望ある社会を、そしてこれからの未来を生きる将来世代が、子どもたちが、希望をもつてすこやかに生きていける明るい未来に必ずしていきます。

もっと手取りを増やす



35歳医師、福島の未来のために立ち上がります！

プロフィール

●1990年(平成2年)京都府京都市出身。京都府立医科大学卒業。カンボジアにて医療ボランティアに参加後、いわき市に移住。2023年いわきの医療課題解決に向け、県議会議員へ。その後、浜通りの医療体制強化を訴え、いわきの救急車のたらい回しは減少し、県立医大からの医師派遣も増員見込。国にさらなる医療体制を求め、国政に挑戦

福島県議会議員中の医療課題解決への取り組み成果

- いわき医療圏の救急車のたらい回しの改善(前年735件から242件)。
- 県立医科大学からの浜通り医療圏への医師派遣の増員方針(各新聞社にて報道)。



※県会議員中の議員報酬の1000万円以上を能登半島地震の義援金等として届けました。

候補者氏名

連絡の場所及び電話番号

注意

一、氏名欄に記載する候補者の氏名は、当該選挙の選挙長の認定した通称があるときは、その通称を記載し、又は記録すること。
二、※印の欄については、候補者は記載しない、又は記録しないこと。